



社会医療法人 栄光会

栄光病院

EIKOH HOSPITAL

広報誌 (医療版)

Vol. 31  
2022 Aug

# 手と目と



「サマービーチ」  
回復期リハビリテーション病棟  
の作品

## ■Contents■

- 巻頭言
- 特集～ライフサポートセンター～
- 部署紹介
- 【連載】  
医療・看護の質向上への取り組み
- 健康のためのちょっとイイお話し
- My Favorite ～私のお気に入り～
- Information
- 診療スケジュール
- 編集後記

(「栄光会フライソフイ」より)

「今月のことば」  
栄光会は「人々の幸せと生き甲斐のために寄与・貢献する」、との崇高な理念を掲げています。  
この理念を実施し・実現したい、このために役立ちたいと名乗ってくれた同志、即ちパートナーが、栄光会スタッフです。

「今月のことば」

「手と目と」

この言葉には、  
「手」と「目」で「見る」  
(手+目=看)という  
私たちの思いが込められています

## 巻頭言『主にあつて喜ぶ』



社会医療法人 栄光会

副理事長 青戸 雄司



ある高校の学園祭での話。教室の黒板の前に紐が吊してあり、その紐に汚ない靴が並べてありました。そして、黒板には大きな字で、「人生」と書いてあつたというものです。「人生は苦痛（クツウ）の連続です。」と。若い高校生でさえも、人生が明るいものだと考えていないのです。確かに、人生には楽しいこともいろいろありますが、苦痛のほうが多いと思うのです。

新約聖書「ペリピ人への手紙 4章 4節」あなたがたは、主にあつても喜びなさい。繰り返して言うが、喜びなさい。」とあります。しかし、ここに奇妙なことがあります。この手紙が書かれたのは獄中だという事実です。この手紙の著者であるパウロは、イエス・キリストを宣べ伝えたために、このとき投獄されていました。そして、死さえも覚悟しなければなりません。明日のいのちさえ分らない身になっていました。この先、ということが起こるかもしれません。けれども、イエス・キリストに自分が愛され、かつ自分の手が神様に握られていることを知って、喜びに溢れていたのです。

わたしたちの日々の生活というものは、苦痛や悩みや不安の連続かもしれません。あるいは、運命のいたずらの中に置かれているとしか思えないほどの状況にあるかもしれません。しかし、その中でも、イエス・キリストにおける神の愛を見出す人、わたしたちを握りしめて下さるその神様の力強い御手を見出すひとは幸いです。その人は、いつも主にあつて喜びつつ生きることがゆるさされるのです。

皆様おひとりおひとりに神様からのお守りがありますように、お祈り致します。また、新型コロナウイルス感染症の一刻も早い収束を願っております。



2022年7月1日より

患者サポートセンターとホスピス地域連携室が統合されました。



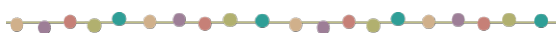


### 【スタッフ紹介】

センター長：下稲葉 順一（副理事長・ホスピス長）  
 副センター長：西尾 雅代（看護師長）  
 MSW：斉藤 直子（副主任）  
 MSW：矢羽田 有希子  
 看護師：和田 真知子（副主任）  
 看護師：古賀 悦子  
 看護師：末永 理絵子  
 看護師：山田 佳代  
 看護師：安井 道子



患者さん・ご家族に『こころ』を込めて関わるように心がけ、  
 医療だけに留まらず、精神的な不安の軽減が図れるように、  
 社会的、経済的なお悩みにもご相談をMSW・看護師スタッフがお受けしております。



入院相談の依頼を受け、入院当日までのご案内を、前方支援の看護師で行います。

ご紹介元の病院・施設・クリニック等より

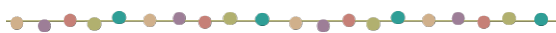
診療情報提供書をFAX 頂き病状の確認を行います。

入院に至るまでの状況や病状をお伺いするために、ご本人または、ご家族に  
 お電話で30分程度お時間を頂きお話を伺うこともあります。

入院後は、後方支援のMSW・看護師が、

病棟及び関連スタッフとともに退院に向けて情報共有につとめ、  
 退院後の療養の場で支障なくお過ごし頂けるように調整に努めます。

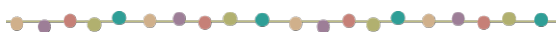
介護保険等の社会資源の活用のお手伝いも行い、  
 ご希望に叶うようにプランの提案をさせていただきます。



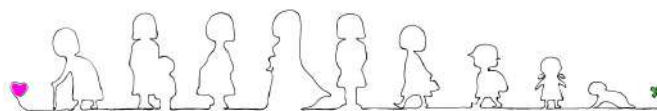
また、ホスピスに関することのご相談もお受けしています。

がんの終末期のみに限らず、痛みや症状の緩和に焦点を当て、精神的なケアも含め、  
 大切な人生を穏やかに過ごして頂くことを目標にサポートしています。

がんの治療中から、ご相談もいただいています。



外来・在宅医療・入院を体調に合わせてご利用いただき、  
 住みよい場所で安心して穏やかに過ごせるように  
 サポートいたします。







ココ (1 階売店横)

2022 年 7 月 1 日に新設された部署です。

## 医療安全管理室

○ 医療安全管理室の体制としては

室長：吉田 晋 先生      副室長 / 看護師長：鎌倉 富雄 となっています。

○ 吉田室長より

医療事故を防止するためには、医療に関わる各職員がその重要性和自らの課題を認識し、事故防止に努め、医療の質の向上を図る必要があります。医療安全委員会と連携し各部門との調整を活動の要とします。

○ 医療安全管理室の目標は

①医療安全の質の向上に努め、患者さん、ご家族、そして職員に安全で安心できる病院環境を提供できる。②医療安全管理室の役割を明確にし、主体的、そして先導的に医療安全活動を行い、医療、看護、介護の質の向上に努める。としています。

まだまだ、新設されたばかり部署なので、手探りの状態ではありますが、上記の目標を掲げ、新しい取り組みをはじめています。

- ①**インシデント・アクシデント報告の把握**：院内で提出された報告書の内容を毎日いち早く把握し、その原因や対策の妥当性などを確認しています。事故レベル(3-b以上)の高い内容については、現場に行き状況確認と再発防止について検討するようにしています。
- ②**医療安全ラウンド**：今まで看護部委員会で行っていた看護部とリハビリ室のラウンドに加え、医療安全管理室としてその他の 15 部署を毎週2部署ずつ、チェックリストを用いてラウンドするようにしました。
- ③**医療安全だより**：医療安全に関連する情報やお知らせなどをニュースレターとして、不定期に発行しています

これからも試行錯誤しながら、患者さん、ご家族、そして職員に安全で安心できる環境を提供できるよう努めてまいります



## 感染防止対策室

医療安全管理室と同じ場所に  
新体制で引っ越ししました

○ 感染防止対策室の体制としては

室長：安藤 俊二 先生      副室長 / 看護師長：鎌倉 富雄      担当看護師：野田 理恵 となっています。

○ 安藤室長より

「感染」という言葉を聞くと、薬の効きにくい耐性菌の院内感染による死亡とか、新型コロナウイルスなどの大流行を連想し、マイナスな印象を持たれる方も多いと思います。感染対策室は、こうした感染の危険から患者さんや家族の方、病院職員を含めて病院に出入りする方を守るために活動している部署です。

感染対策の実働部隊である感染制御チーム (ICT) の一員として、当院で診療治療を受ける患者・家族・来院者・医療従事者などすべての人を医療関連感染から守ることを目標としています。専門知識と技術を生かし、組織横断的に多職種と協働し、よりよい医療・看護・介護の提供に尽力します。



## 今年度より副主任会が発足しました



栄光病院とファミリークリニックの看護部に副主任は16名いますが、部署間での情報交換の場が無く、他部署との連携も取りづらい傾向にありました。また、他部署の副主任が誰なのか分からない状況でした。

副主任会を通して、顔見知りになり、各部署での悩みや相談を気軽に話せるような関係を築き、医療・看護の質の向上に取り組んでまいります。

今年度は接遇をテーマに、まずは「**服装整容基準**」の見直しを検討しているところです。自分たちだけではなく、スタッフ一人一人に意見を求めたお陰で、各部署のスタッフの「身だしなみ」についての意識が向上したのではないかと感じました。



皆さんまだまだ会議の場では意見を出せないほど緊張されていますが、会議というよりお茶会的な感じで、楽しく意見交換や勉強ができればと思います。

まだ始めたばかりで手探り状態ですが、精一杯頑張ります！

委員長 外来（中村直子 桐島あす香 鈴木裕美子）



# 健康のための

## ちよつとイイお話し

### いのちについて思うこと

私は医師ですから当然、病院に来られる方々が治って元気に生きてくださることを願っています。ホスピス医として関わる方々には残された時間を幸せに過ごしていただきたいと祈っています。でも同時に私はクリスチャンですから、身体や精神の健康よりもその人の魂が生きてほしいと切に願っています。

私はごく幼い頃から聖書を読んで育ちました。人は神にかたどって創造され神の命の息を吹き入れられて「生きる者」になりました。最初の人アダムが神とともに生きることよりも自治を選んだために人は神から離れて霊が「死んだ者」になりエデンの園から追い出されました。世界は秩序を失い墮落しました。



栄光病院 ホスピス医師  
福永 頼子

人が自分の力で回復することはできません。神は救いの計画を始められ、聖書の様々な出来事の中にそれを啓示されましたが、遂に御子イエス・キリストがこの世に来られ、人の全ての罪の身代わりになって十字架にかかって死なれ、3日目に蘇（よみがえ）られることで完成されました。このことを無条件に信じて神の救いの約束に縋（すが）る者はだれでも罪が赦（ゆる）され、神が内に住まわれ再び「生きる者」になります。聖書に約束された恵みと祝福を受けることができ、身体が減んでも霊は滅びません。神とともに永遠のいのちに生きます。医学がどんなに進歩しても自分の力でどんなにがんばっても死を避けることはできません。どんなに修行しても自分で聖（き

よ）くなって神に近づくことはできません。自分が穢（けが）れた、何もできない弱い者であることを認めてへりくだり、助けてくださいと神の前に全面降伏するしかないのです。その瞬間にあなたの救いが成就します。赦されて霊が癒されるのを体験します。身体はどうあれ霊が健やかに神の愛を実感して喜びます。神がともにいてくださる人生が始まります。どうかイエス・キリストが絶望するあなたに触れてくださいますように。







ホスピス病棟  
医師  
川上 豪仁

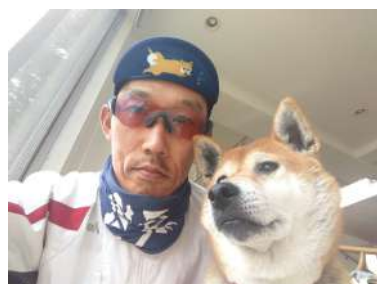
ホスピス科の川上です。私のお気に入りですが、9歳になるメスの柴犬、さくらとの毎朝の散歩ですね。

勤務のある平日は近所を30分ほど。大した運動ではありませんが、季節の移ろいを感じたり、近所のちょっとした変化（あ、新しい家が建つてる。とか、あ、このウチは車買い替えたね。とか）を横目にリラックスした時間を愛犬と過ごすのは大変良いものです。ブラッシングや排泄物の処理で愛犬の健康状態も把握できますし。この朝の儀式を終えて自転車で出勤することと気持ちをリセット出来、スムーズに日々の診療をスタート出来ている気がします。

散歩中は、無意識に犬に色々と話しかけているようです。なかなかの不審者ぶりですが、やめられませんね。家族からも呆れられております。

休日は月に1〜2回程度ですが、犬を連れて近場の山に行きます。早良区在住ですので飯盛山、三瀬峠、油山といった近場の低山ですが、車に乗せて登山道の入口から散歩開始。人の気配がなければ（本当はいけないんですが・・・）、放してやります。穴を掘ってみたり、全力疾走してみたり・・・野生に戻り、好き放題な犬とともに山中を駆け巡ってリラックスしております。

病に苦しむ患者さんと向き合い、寄り添う現場は好きで勤めている訳ではありませんが、知らず知らずのうちに自分がすり減っていたりします。自然と動物と自分のみという場に飛び込むと、心が癒されていることを実感しますね。癒されつつ、よいコンディションで日々の診療に取り組んで参りたいと思います！！



## 編集後記

過去最も早い九州北部の梅雨明け以降、各地で危険な暑さが続いています。熱中症のリスクが非常に高いなか、新型コロナウイルス感染症は第7波をむかえています。

マスク着用は従来同様、新型コロナウイルス感染症の基本的な感染防止対策として重要ですが、気温・湿度が高くなる夏場のマスクを着用は熱中症のリスクを高めることが懸念されます。熱中症防止の観点から、屋外で『密』のない場所はマスクを外しましょう。

2022年の夏、みんなで元気にのりきりましょう（野田 理恵）

※広報誌の送付が不要な方は下記までご連絡ください。

社会医療法人 栄光会  
広報営業部会 担当：安川（和）  
TEL 092(935)0147

E-mail k-yasukawa@eikoh.or.jp

栄光病院

(2022年8月1日現在)

曜日	月		火		水		木		金		土		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
総合	①	原	藤木	布巻	原	青戸	安藤	原/安藤	豊永	豊永	青戸	原/安藤	手越
	②	当番医		鶴田		原		斎藤		鶴田		手越	
	③			豊永									
外科	井上		井上		井上/斎藤		斎藤		斎藤		井上/斎藤	井上/斎藤 (初診のみ) 受付16:30迄	
専門・ 予約 外来	循環器				畑島	折田義	折田加	吉武					
	呼吸器			安藤					安藤		城(第1土曜) 常岡(第3土曜)		
	糖尿病		豊永		豊永			福永 (再診のみ/15時迄)					
	脳神経内科	鶴田		大野	藤木		大野		藤木				
	整形外科		山口	本村			原雄人 (am10:00~)						
泌尿器科											九大		


**START** 6月11日(土)より

**土曜日 午後 の 外科診療**

を開始します **但し、初診のみ**

けが・やけど、動物に咬まれた、打撲等

※医師は井上・斎藤が交替で担当します  
※受付は16:30までです



診療スケジュールは都合により変更となる場合があります。


予めご了承ください。

- 診療時間は、9:00~17:00(昼休み12:30~13:30)となっています。  
なお、午前中の受付は12:00までとなっておりますので  
ご注意ください。ただし、急患は24時間いつでも受け付けております。
- 専門外来・ホスピス相談は原則として予約制となっています。  
ご予約がないときは、お待ち頂くことがありますので、ご了承ください。

**【救急外来受付】**

救急患者さんの受け入れを

**24 時間体制で行っています**

※事前に  **お電話にて**  
診療科の確認をお願いいたします

**TEL.092-935-0147**

栄光病院 健診センターのご案内

皆さまの日頃の健康の維持・増進のための施設です。  
日本人の半数以上が「がん」と「動脈硬化」で亡くなります。  
これらの病気は知らないうちに進行し、症状が出た時は手遅れに  
なります。それを**早期発見し、治療につなげようというのが**  
**健診やドックのコンセプト**です。

詳しいことは、電話でお問い合わせください。  
TEL. 092(935)0147 (病院代表)

栄光病院グロリア基金のご案内

栄光会の医療・介護・福祉の事業展開のために皆さまお一人  
お一人のお力添えを心よりお願い申し上げます。栄光会事業の  
趣旨にご賛同賜り、ご支援頂けますならば、誠に幸甚に存じます。

**【グロリア基金 お振込口座】**

栄光病院グロリア基金 代表 井上 裕

西日本シティ銀行 博多支店 普 No.1533165  
福岡銀行 吉塚支店 普 No.1443197  
郵便振替 No.01730-8-76630 (代表者名等なし)

\*法人・個人を問わず任意の額で結構でございます



救急告示病院

社会医療法人 栄光会

**栄光病院**

〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西 3-8-15

Tel.092(935)0147

Fax.092(936)3370

URL: <http://www.eikoh.or.jp>

E-mail: [eikoh@eikoh.or.jp](mailto:eikoh@eikoh.or.jp)